

ついに耐久高校で開催！！

「世界津波の日」2018高校生サミット in 和歌山スタディーツアー

本日から「世界津波の日」2018高校生サミット in 和歌山スタディーツアーが、ここ耐久高校において2日間にわたって行われます。世界48か国・地域の高校生が地震・津波への備え等の防災・減災を学ぶというプログラムです。

午前中は体育館にて歓迎セレモニーが開かれ、耐久高校生による歓迎スピーチや基調報告、海外高校生代表のスピーチなどが行われました。その後はクラス・クラブを通じての文化交流が行われ、午後からは歴史と伝統のある湯浅の町並みを紹介するため、耐久生主体によるフィールドワークが実施されました。

生徒はこの日のために湯浅と広川の歴史を学び、それを英語で伝えるための訓練を行ってきました。留学生は湯浅の古い町並みや重要文化財などを見学したり、「稲むらの火の館」などを訪れたりして生徒の説明に熱心に耳をかたむけていました。耐久の生徒たちにとっても普段あまり接することのない国の高校生と話をすることで、大変貴重な経験となりました。この経験を明日へと繋いでいきたいと思います。



